

成績評価および卒業認定

○成績評価における客観的な指標

各科目の評価は、定期試験、不定期に行われる小テスト・課題等の各評価、および、出席率（外国語会話系および情報処理系科目は 30%、他は 20%）を点数化して総合し 100 点を満点とし、グレードを以下の 5 段階に区分する。各科目のグレードは Grade Point に換算され、GPA を算出する。

90 点以上=A+ (Grade Point = 4.0)

80 点以上=A (Grade Point = 3.0)

70 点以上=B (Grade Point = 2.0)

60 点以上=C (Grade Point = 1.0)

60 点未満=D * 不合格

また、不合格者については次の方法で可能な限り手当てを行う。

- ・定期試験は 60 点を合格最低点とし、これに満たない場合は再試験を行う。再試験に不合格の場合は再々試験(有償)を受験させる。再々試験に不合格の場合は、補講（当該授業が 1 コマ 90 分の場合は 60 分、45 分の場合は 30 分：有償）を受講し、学習内容の不足分を補うことで合格最低点を与える。

- ・出席率が 70%に満たない場合は、授業の不足回数を補講(有償：1 回あたりの時間は上記定期試験の補講に同じ)で補うことができる。ただし、1 科目あたり全授業回数の 10%まで、複数科目にわたる場合は、合計 10 コマ程度までを上限とする。

- ・このいずれの方法によっても最低点に届かない場合は、単位を認定しない。

○卒業の認定に関する方針

本校の卒業要件は次の通り

- ・2 年以上在学して所定の科目を履修し、全ての単位が認定されたものに卒業資格を与える。

- ・単位認定には前項の成績評価により全ての科目において 60 点=C 以上の成績を修めることが条件となる。